

『すごい会議』

一組織のパフォーマンスを最大化する一

『すごい会議』は組織のパフォーマンスを最大化させることを目的に行われます。
多くの組織には、成長の余地がたっぷり残されていると我々は信じています。

1 すごい会議とは以下のことではありません

- 効率的に会議を行うためのテクニック
- チームワークを良くするためのコミュニケーション術
- 直接的な成果を求めない研修会・お勉強会
- 実際の業務と切り離された絵に描いた餅

2 すごい会議とはこういうことです

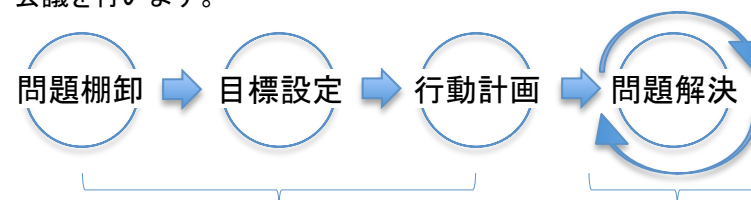
『人がどう話してどう聞くか、というコミュニケーションを進化させ、
成果のあがりやすい手順で議事を進行し、
チャレンジングな目標に向かって前進する会議』

3 何が得られるか？

- メンバーが共有・共感し、ワクワクするチャレンジングな目標
 - 目標達成に向けてベストフィットする役割分担
 - 誰が、何を、いつまでに実行し、今までにないどんな成果を生み出すかの仕様書
 - 困難な問題にシステムチックにアプローチし、解決する力
 - 目標達成に本気で取り組むチームの力
- ⇒結果として組織のパフォーマンスを最大化させます。

4 どのように行われるか？

組織のリーダー(会社全体なら社長、事業部なら事業部長等)を中心に5名程度のドリームチームを結成し、以下のスケジュールで会議を行います。



※1日目と翌日の2日目で「問題の棚卸」～「行動計画」を創り、
2週間後の3日目で「問題解決」。以降4週間おきに「問題解決」

5 どのようなチームに効果的か？

- 目標が共有化されていない
 - 解決できないとあきらめている問題を抱えている
 - 期待しているほど成果が上がっていない
 - 新たな取り組みがなされていない
- といった状況にありながらも、
- それをどうにか解決したいと熱望している

→成果が出る→仕事が楽しくなる→次の目標に向かう意欲が湧いてくる→成果が出る→仕事が楽しくなる→